

(地Ⅲ188F)

平成26年10月24日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

小 森 貴

デング熱の国内感染症例について（第三十三～三十七報）

「デング熱の国内感染症例について（第三十二報）」以降、新たに国内でデング熱に感染したことが確認された患者の報告がなかった旨、厚生労働省より各都道府県等衛生主管部（局）宛別添の事務連絡がなされましたので情報提供いたします。

また、厚生労働省において毎日行われていたデング熱についての記者発表については、今後、新規症例が無い場合は行わないこととした旨、同省より連絡がありました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知のうえ、郡市区医師会、関係医療機関等に対する情報提供について、ご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

事 務 連 絡  
平成 26 年 10 月 16 日

各 { 都 道 府 県  
保健所設置市  
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第三十三報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

10月15日付「デング熱の国内感染症例について（第三十二報）」以降、新たに国内でデング熱に感染したことが確認された患者の報告はありませんでした。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

([http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue\\_fever.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html))

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

事 務 連 絡  
平成 26 年 10 月 17 日

各 { 都 道 府 県  
保健所設置市  
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第三十四報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

10月16日付「デング熱の国内感染症例について（第三十三報）」以降、新たに国内でデング熱に感染したことが確認された患者の報告はありませんでした。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

([http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue\\_fever.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html))

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

事 務 連 絡  
平成 26 年 10 月 20 日

各 { 都 道 府 県  
保健所設置市  
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第三十五報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

10月17日付「デング熱の国内感染症例について（第三十四報）」以降、新たに国内でデング熱に感染したことが確認された患者の報告はありませんでした。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

([http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue\\_fever.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html))

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

事 務 連 絡  
平成 26 年 10 月 21 日

各 { 都 道 府 県  
保健所設置市  
特 別 区 } 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第三十六報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

10月20日付「デング熱の国内感染症例について（第三十五報）」以降、新たに国内でデング熱に感染したことが確認された患者の報告はありませんでした。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

([http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue\\_fever.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html))

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

事 務 連 絡  
平成 26 年 10 月 22 日

各 { 都 道 府 県 }  
      { 保 健 所 設 置 市 } 衛生主管部（局）御中  
      { 特 別 区 }

厚生労働省健康局結核感染症課

デング熱の国内感染症例について（第三十七報）

日頃から感染症対策への御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

10月21日付「デング熱の国内感染症例について（第三十六報）」以降、新たに国内でデング熱に感染したことが確認された患者の報告はありませんでした。

当面の間、全国のデング熱の国内での感染が疑われる症例の発生動向を定期的に取りまとめ、公表することとしておりますので、引き続き、医療機関から国内での感染が疑われる症例の情報が提供された場合は、直ちに当課まで情報提供をお願いします。

ホームページ

厚生労働省 デング熱について

([http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue\\_fever.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dengue_fever.html))

国立感染症研究所 デング熱とは

(<http://www.nih.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/238-dengue-info.html>)

かゆいだけではありません!

冬になると蚊が減ることからデング熱の発生も収まりますが、翌年また流行することもあるので、いつでも蚊に刺されないように注意する、そんな習慣を身につけることが大切です。

**デング熱は人から人へは感染しません。**

【ヒトスジシマカ】

背中に二本の白い線とW字状の模様がある四五ミリほどの蚊で、五月中旬から十月下旬ころまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、最近は藪・墓地・公園などでも見られるようになりました。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は五〇〜一〇〇メートル程度です。

●デング熱に関する詳しい情報は厚生労働省のHPをご覧ください。

デング熱 厚生労働省

検索

バーコード読み取り機能付き携帯電話でご利用できます。



# デング熱の感染もと

# ヒトスジシマカの発生源を叩け!

公園だけでは  
ありません!



屋外に放置された  
子供のおもちゃ



植木鉢の皿



雨ざらしのじょうろ



排水溝



屋外に放置された  
空きビン・缶、ペットボトル



古タイヤに  
溜まった水たまり

デング熱の原因となるデングウイルスは、デング熱に感染した人の血を吸った蚊(日本ではヒトスジシマカ)の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。

感染してもすべての人に症状がでるわけではありませんが、高熱や関節の痛み、目の奥が痛くなるといった症状が1週間から2週間ほど続きます。

ヒトスジシマカは、空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。住まいの周囲の水たまりを無くすことで、今シーズンや翌年に発生する蚊の数を減らすことができます。

デング熱は人から人へは  
感染しません。

[ヒトスジシマカ]

背中に一本の白い線とW字状の模様がある4.5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ころまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、最近では藪・墓地・公園などでも見られるようになりました。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50~100m程度です。

